福岡大学筑紫病院

診療科・対象疾患 外科・食道癌 **プロトコール名** オプジーボ(2週毎)+FP(5-FU+CDDP)28d 1コース日数 28日 催吐リスク分類 高度

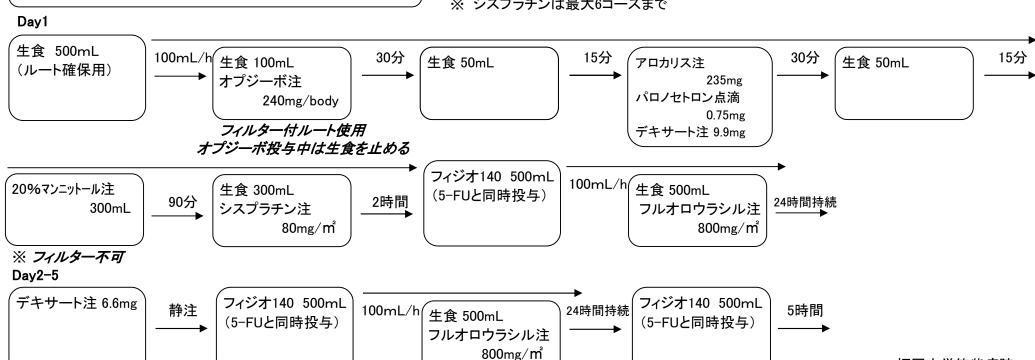
薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
オプジーボ注	240mg/body	•													•													
シスプラチン注	80mg/ m ²																											
フルオロウラシル注	800mg/ m ²	•																										
																			·									

治療スケジュール

処方

(必要時)オランザピン錠(2.5) 2錠 1日1回 夕(day1、2、3、4)

- ※ 治療前日から翌々日まで、輸液負荷を行うこと
- ※ 1日尿量が3000mL以上になるように調整
- ※ 当日は測尿を行う
- ※ シスプラチンは最大6コースまで



診療科・対象疾患外科・食道癌プロトコール名オプジーボ(2週毎)+FP(5-FU+CDDP)28d1コース日数28日催吐リスク分類高度

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
オプジーボ注	240mg/body																											
シスプラチン注	80mg/ m ²																											
フルオロウラシル注	800mg/ m ²		•	•		•																						

治療スケジュール

(必要時)オランザピン錠(2.5) 2錠 1日1回 タ(day1、2、3、4)

- ※ 治療前日から翌々日まで、輸液負荷を行うこと
- ※ 1日尿量が3000mL以上になるように調整
- ※ 当日は測尿を行う
- ※ シスプラチンは最大6コースまで

Day15

